

増税後の「電子マネー・クレジットカード」の使用に関する実態調査

買い物時の電子マネーの使用頻度、増税後も64.8%が「変わらない」。
 今後、買い物で電子マネーを使用する頻度が増えると思う、と回答したのは21.8%。

2014年4月1日より消費税が5%から8%に上がり、財布の中で1円玉を目にする機会が増えた人も多いのではないだろうか。今回の増税に伴い、財務省は1円玉の製造を4年ぶりに再開した。しかし小銭のわずらわしさを考えると、電子マネーやクレジットカードの使用者が増えてはいないのだろうか。

この度オウチーノ総研(株式会社オウチーノ/本社:東京都港区/代表:井端純一)は、首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)に暮らす20~69歳の男女559名に、『増税』に関するアンケート調査を行った。「増税後、買い物をする際に電子マネーを使用する頻度は増えましたか?」と聞いたところ、64.8%が「変わらない」と回答。「今後、買い物をする際に電子マネーを使用する頻度は増えると思いますか?」と聞いたところ、21.8%が「増えると思う」と回答した。また「増税後、交通機関を利用する際に電子マネーを使用する頻度は増えましたか?」と聞いたところ、73.2%が「変わらない」と回答。「今後、交通機関を利用する際に、電子マネーを使用する頻度は増えると思いますか?」と聞いたところ、31.1%が「増えると思う」と回答した。

■調査概要

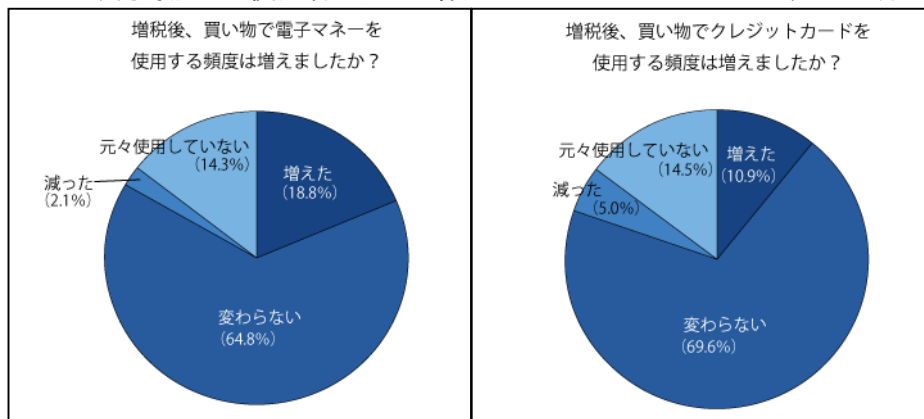
有効回答 首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)に暮らす20~69歳の男女559名

調査方法 インターネットによるアンケート調査

調査期間 2014年5月1日(木)~2014年5月2日(金)

1. 買い物時の電子マネーの使用頻度、増税後も64.8%が「変わらない」

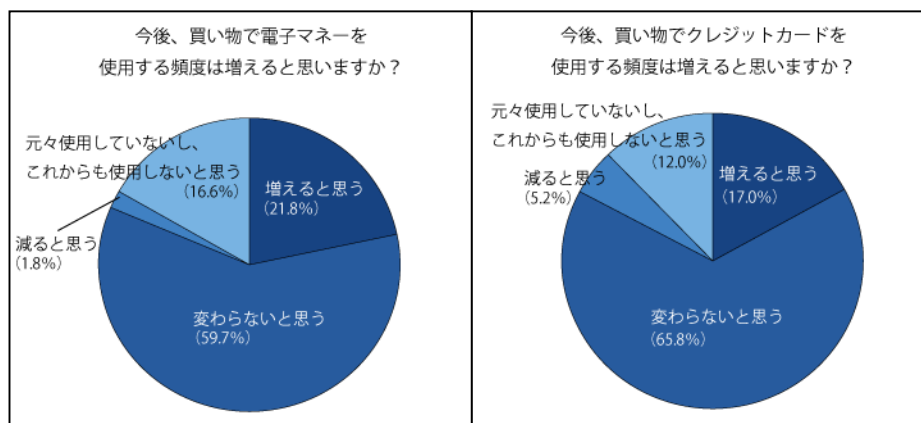
最初に、「増税後、買い物をする際に電子マネーを使用する頻度は増えましたか?」という質問をした。結果、18.8%が「増えた」、64.8%が「以前と変わらない」、2.1%が「減った」、14.3%が「元々使用していない」と回答した。また「増税後、買い物をする際にクレジットカードを使用する頻度は増えましたか?」という質問をすると、10.9%が「増えた」、69.6%が「以前と変わらない」、5.0%が「減った」、14.5%が「元々使用していない」と回答した。増税後、会計をする際に端数が生じやすくなったため、電子マネーやクレジットカードでの支払いが増えた人が多いのでは、と予想していた。しかし6割以上が支払方法に変化がなく、現時点では使用者が大きく増えるまでに至っていないということが分かった。



■このリリースに関するお問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください。■
 株式会社 オウチーノ(オウチーノ総研/新村) 〒105-0012 東京都港区芝大門 2-9-16
 <TEL:03(5776)1746 FAX:03(5776)1747 E-MAIL:soken@o-uccino.jp>

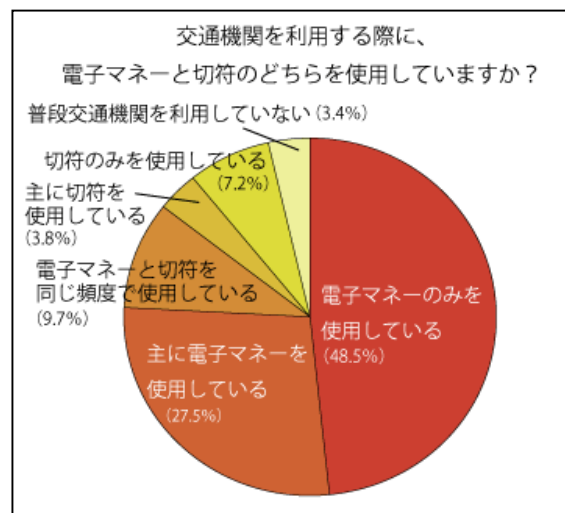
2. 21.8%が、今後電子マネーで買い物をする頻度が「増える」と回答

次に、「今後、買い物をする際に電子マネーやクレジットカードを使用する頻度は増えると思いますか?」という質問をした。買い物をする際に電子マネーを使用する頻度が、「増えると思う」と回答したのは 21.8%、「変わらないと思う」は 59.7%、「減ると思う」は 1.8%、「元々使用していないし、これからも使用しないと思う」は 16.6%だった。また買い物をする際にクレジットカードを使用する頻度が「増えると思う」と回答したのは 17.0%、「変わらないと思う」は 65.8%、「減ると思う」は 5.2%、「元々使用していないし、これからも使用しないと思う」は 12.0%だった。約 2 割は、今後買い物をする際に電子マネーやクレジットカードを使用する頻度が増えると考えているようだ。



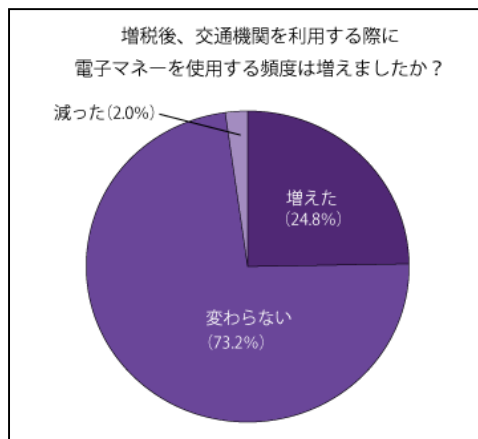
3. 76.0%が交通機関で主に電子マネーを使用

では、交通機関における電子マネーの使用頻度はどうなのか。そこでまず、「普段交通機関(電車、バスなど)を利用する際に、電子マネーと切符のどちらを使用していますか?」という質問をした。結果、48.5%が「電子マネーのみを使用している」、27.5%が「主に電子マネーを使用している」、9.7%が「電子マネーと切符を同じ頻度で使用している」、3.8%が「主に切符を使用している」、7.2%が「切符のみを使用している」、3.4%は「普段交通機関を利用していない」と回答した。4人に3人は普段交通機関を利用する際、主に電子マネーを使用していることが分かった。



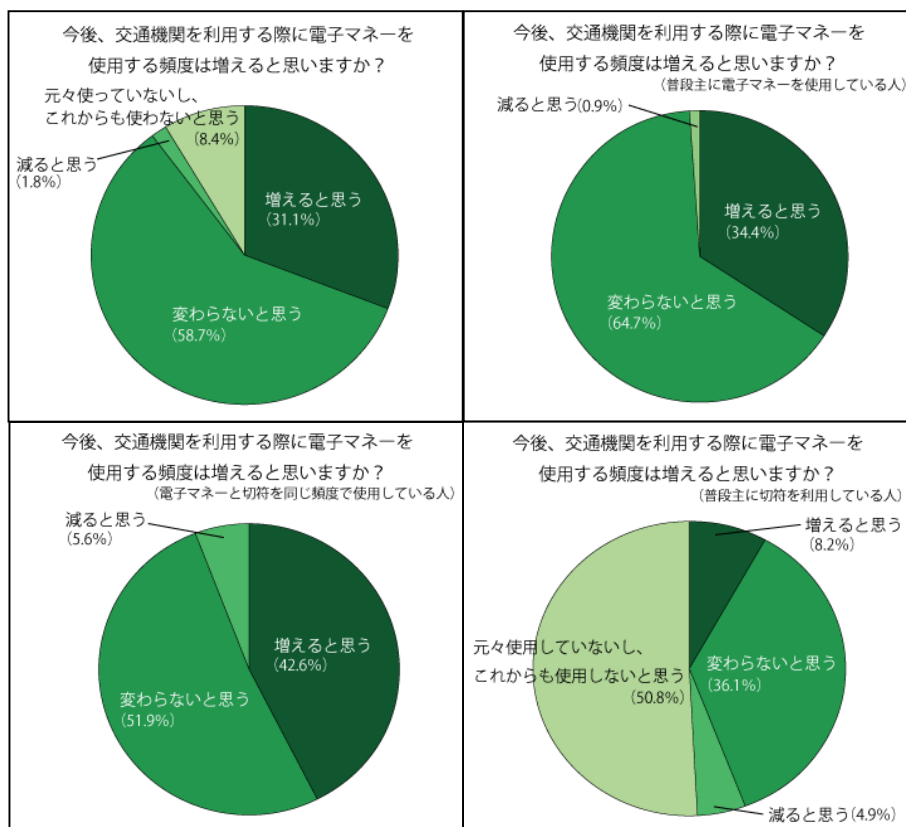
4. 24.8%が、増税後、交通機関で電子マネーを使用する頻度が「増えた」と回答

次に、普段交通機関を利用する人に、「増税後、交通機関を利用する際に電子マネーを使用する頻度は増えましたか?」という質問をした。結果、24.8%が「増えた」、73.2%が「変わらない」、2.0%が「減った」と回答した。交通機関利用時に電子マネーを使用する割合は元々高かったが、それでも 24.8%は増税後交通機関を利用する際、電子マネーを使用することが増えたようだ。



5. 今後、31.1%が交通機関で電子マネーを使用する頻度は「増える」と回答 一方、切符使用者は半数が「今後も電子マネーを使わない」と回答

最後に、「今後、交通機関を利用する際に、電子マネーを使用する頻度は増えると思いますか？」という質問をした。結果、全体の 31.1%が「増えると思う」、58.7%が「変わらないと思う」、1.8%が「減ると思う」、8.4%が「元々使用していないし、これからも使用しないと思う」と回答した。「今後、交通機関で電子マネーを使用する割合が増えると思う」と回答した割合をより細かく見てみると、電子マネーを主に使用している人は 34.4%、電子マネーと切符を同じ頻度で使用している人は 42.6%、主に切符を使用している人はわずか 8.2%だった。また、主に切符を使用している人は、半数が「電子マネーを元々使用していないし、これからも使用しないと思う」と回答し、いまだに切符を支持していることが分かった。



オウチーノ総研: <http://corporate.o-uccino.jp/research-o/>